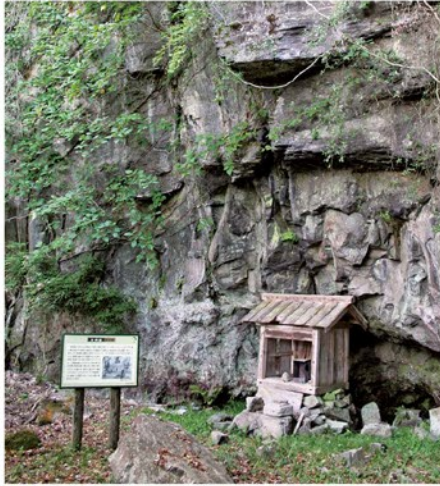


吉祥窟

この窟の岩の割れ目には、昭和初期まで、お経の入った銅の筒（経筒）が納められていました。



『豊国名所』

江戸時代に描かれたこの図には、岩の割れ目に納められた経筒がみられます。

どこに
経筒があるか、
さがしてみよう！



経筒

お経をずっと先の未来まで残そうとしてつくられたタイムカプセル。銅で作られたものと陶器のものがあり、国の重要文化財に指定されています。



阿弥陀窟

ここには、表に阿弥陀如来、裏には地藏菩薩をほった石がありました。

山伏たちは、こうした自然の岩陰を利用してお堂をつくり、お経を唱えながら修行をしました。

